

災害時における情報共有ツールの増設について

ICT を活用した情報共有ツールを新しく導入することで、災害時における関係者間での情報伝達および共有をより迅速かつ正確、効率的に行えるよう、昨年度より検討してきた。ついては、令和 4 年度の導入に向けて、下記のとおり進めていく。

記

1 スケジュール

	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
個別打診	▶		▶							
希望調査					▶					
導入(契約)						▶				
同意書取付								▶		
本格稼働										▶

- (1) 個別打診 (11月～12月) (1月～2月)
アカウント付与対象団体へ、個別説明および事前導入依頼を行う。
- (2) 希望調査 (3月)
アカウント付与対象者へ導入希望を取り、アカウント数を確定する。
- (3) 導入 (契約) (4月)
(2)で確定したアカウント数で、代理店と契約する。
- (4) 同意書取付 (6月下旬～7月)
個別に導入に伴う同意書を取り付ける。
- (5) 本格稼働 (8月)
運用イメージ (資料 3-2) に従って、運用を開始する。

2 運用ガイドラインおよび運用ルール

別紙 3-3 および 3-4 のとおり

3 既存ツールとの使い分けについて

別紙 3-5 のとおり

4 訓練の実施について (結果報告)

7月 29日 (木) に、練馬区医師会事務局、順天堂練馬病院、練馬光が丘病院を対象に LINE WORKS の試用をした。概ね、肯定的な評価をいただいたが、セ

セキュリティや複数アカウント保有の場合の扱い方についての意見等があった。

<参考：訓練概要>

実施日 令和3年7月29日（木）

※防災無線および衛星携帯電話定期通信訓練、EMIS 訓練と同日に実施

訓練内容 ・ トークルームでの地震発生連絡と EMIS 入力依頼

・ " 訓練実施前リマインド

・ " 写真の投稿

・ アンケート機能での被害状況報告

・ 掲示板機能でのお知らせの投稿・閲覧